

各位

2022年05月27日

横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号

株式会社 ソディック

代表取締役社長 古川 健一

電話 045-942-3111 (代)

東証プライム市場(証券コード6143)

生産体制の強化を目的に加賀事業所内に食品機械の新工場の増設 主力の製麺機と米飯製造システムの生産体制強化に加え おにぎりなど米飯調理品や惣菜といった新規食品加工分野へ事業領域拡大

この度弊社では、食品機械事業の生産体制強化を目的に、加賀事業所内に食品機械の新工場を増設することを決定いたしました。主力の製麺機と米飯製造システムの生産体制強化に加え、新たな食品生産加工機械分野に事業領域を拡大していきます。また、新工場増設に合わせて既存工場も改修、米飯製造システムの組立エリア、ショールーム、試運転スペース、資材倉庫を拡張いたします。

なお、新工場は、2023年3月着工、2023年11月完成予定で、既存工場改修は2023年12月着工、2024年5月完成予定です。

1. 新工場建設の背景と目的

加賀事業所内の食品機械工場は、生産品目として主力の製麺機、米飯製造システムに関連するミキサー、圧延機、茹槽、水洗槽、蒸機、殺菌装置、米飯装置といった多岐にわたるユニットを製造。付帯設備として事務所、研究室、ショールーム、資材倉庫などがあります。

現状の課題として、大規模な製麺機や米飯製造システムは、工場面積の制約上、顧客先に納入設置後に最終動作確認となるケースが生じていたこと、また米飯製造装置と製麺機の茹水洗槽といった大型ラインが必要となる生産が並行して行えないなどがあります。

さらに、ショールームが狭く販売促進活動に支障が生じる、生産台数に対し購買エリアが狭く部品保管場所が不足、機械完成から出荷まで製品を仮置きするスペースが無く工場外に倉庫を借りることでの保管経費や運搬作業負担の増加といった様々な解決すべき課題がありました。

弊社では、食品機械部門の事業計画として2026年度売上150億円を掲げており、同目標達成に向け、今回、新工場増設と既存工場改修を行うことを決定、不足している組立エリアおよびショールーム、試運転スペース、資材倉庫を拡張することとしました。そして、主力の製麺機と米飯製造システムの生産体制強化に加え、おにぎり、チルド米飯、惣菜、製菓等の生産加工機械分野にも事業領域を拡大していきます。

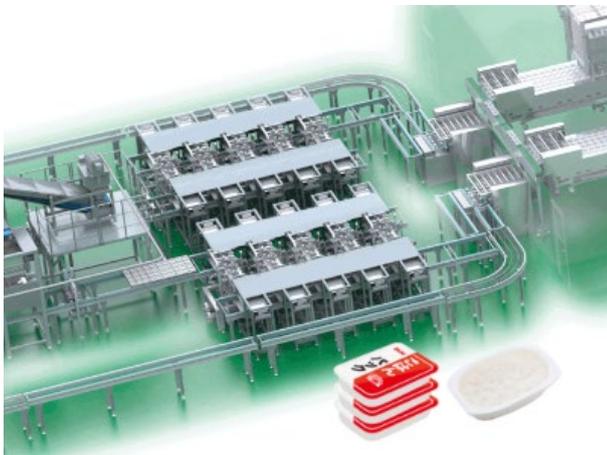
なお、加賀事業所内食品機械工場の従業員は、地元雇用を中心に将来的には50人増員する予定で、地域での雇用創出にも貢献してまいります。

弊社では、引き続き国内外で増加が見込まれる食品機械事業の需要に対し、十分な供給能力を確保すること、また、長期経営計画『Next Stage 2026~Toward Further Growth~』の達成に向けた事業拡大を目的とし、海外の食品機械生産拠点である中国・厦門工場とともに、供給体制をさらに強化していく所存です。

2. 新工場の概要

| | |
|----------|--|
| (1) 所在地 | 株式会社ソディック 加賀事業所内 石川県加賀市宮町カ 1-1 ※加賀事業所内の既設食品機械工場（第 11 工場）西側 |
| (2) 工場面積 | 建屋外寸/延床面積：100m×42m / 4200 m ² （内トラックヤード 608 m ² ） |
| (3) 建設費用 | 約 11.7 億円を予定 ※既存工場改修も含む |
| (4) 生產品目 | 食品機械 |
| (5) 建設計画 | 新工場： 2023 年 3 月着工 2023 年 11 月完成予定 既存工場改修：2023 年 12 月着工 2024 年 5 月完成予定 |

【生産する食品機械】



無菌包装米飯製造システム

[主要用途] 無菌包装米飯、チルド米飯



製麺機

[主要用途] 乾麺、生麺、茹麺、蒸麺、冷凍麺、調理麺、

L 麺、LL 麺、餃子皮、パスタ



惣菜殺菌 関連装置

[主要用途] 弁当、ポテトサラダ、漬物、リンゴ



製菓関連装置

[主要用途] フライ麺スナック菓子、プレッツェル菓子、グラノーラ

■お問合せ先

株式会社ソディック 広報室 TEL：045-942-3111（大代）

以上